

<本日のテーマ>

「住民票・戸籍等窓口サービスの向上について」

- ①行政手続きのデジタル化について
- ②マイナンバーカードの普及促進について
- ③ワンストップサービスについて

行政手続きのデジタル化について

<実施中の手続き>

①戸籍証明・住民票等のオンライン申請

転出届1/26～、戸籍・住民票2/10～

②コンビニ交付（マイナンバーカード取得済みの方）

住民票・印鑑証明・特別区税、都民税課税(非課税)納税証明・戸籍全部、個人事項証明書・戸籍の附表の写しなどがコンビニエンスストアで取得可能

行政手続きのデジタル化について

<実施中の手続き>

③キャッシュレスの推進

PayPay、交通系 IC カードで、戸籍住民課での交付手数料、オアシスルームの利用料金の支払い、税務課での支払いに利用可能

④ワクチンサポート交付

令和3年から戸籍住民課が発行。令和3年10月現在、4,601件交付

行政手続きのデジタル化について

<今後の取り組み>

令和7年度までに可能な限り全ての手続きのオンライン化を目指す。12月運用開始を目指し準備中。

(背景・目的)

- ◆コロナ禍で非接触・非対面でのサービス提供に対するニーズ
- ◆手続きをスマホ・タブレットからいつでもできるように、
新たなオンライン申請システムを導入
- ◆「来庁しなくても済む区役所の実現」を目指す

マイナンバーカードの普及促進

<令和4年度予算額>

- ①タブレットを用いたマイナンバーカード活用支援 3,587千円
- ②マイナンバーカード交付関連事務の拡充 26,100千円

(背景・目的)

- ◆マイナンバーカードの交付率は、令和4年2月末現在で46.1%
取得が進まない理由→申請に手間がかかる、利便性の周知が足りないなど

マイナンバーカードの普及促進

- ①4/1より申請サポートの充実
- ②マイナポイント付与事業
- ③交付事務取扱窓口を増設

マイナンバーカードの普及促進

<区民委員会での議論、質疑>

- ・申請、受取りができる交付場所の拡大
- ・マイナンバーカード普及事業は個人情報漏洩のリスクが高まる

ワンストップサービスについて

①おくやみワンストップ窓口

ご遺族向けに「おくやみコーナー」を設置し、各種手続きのご案内、役所内で必要な申請届出をワンストップで。

②死産、流産者に寄り添った窓口

死亡届は、婚姻届や出生届を提出する窓口と同じ戸籍住民課の窓口。当事者への配慮が必要。

全国初！令和4年度新規事業

◆AI検索システムで戸籍事務を支援

戸籍書籍約300冊分の文献データから、必要な箇所をAIで速やかに検索できるシステムを導入